SlaveMotion速度制御 設定手順書

2021/7/15 デンソーウェーブ FA・ロボット事業部 技術部

2017年の設定手順とは異なる、ティーチングペンダントの画面からにはなりますが、下記手順にてコントローラ設定を変えることでお客様ご自身にて制御モード変更が実施いただけます。

処置手順:

- ①WincapsにてRC8コントローラよりプロジェクトを取得する
- ②添付のPac Script: ChangeAccessLevel.pcsを取得したプロジェクト内に格納する保存先:<プロジェクト名>¥<プロジェクト名>¥Source Files内
- ③WincapsでRC8コントローラに添付のChangeAccessLevel.pcsを送信する
- ④RC8コントローラにペンダントを接続しSlaveMotion機能を無効化する(添付抜粋マニュアルID 002963)
- ⑤RC8コントローラの電源断⇒起動を実施する
- ⑥自動モード,モータOFF状態にてChangeAccessLevel.pcsを実行する

*非公開機能のためプログラム暗号化しております. Pac編集は行わないでください.

⑦ペンダントで [F6 設定]-[F2 システム情報]-[一般タブ]-[F6 VRC設定]のリストに、下記が表示される

(マニュアルID:005801)

378 SlaveMotion制御モード

385 SlaveMotion制御モード2

*それぞれのパラメータを"1"に変更してください.

- ⑧ RC8コントローラにペンダントを接続しSlaveMotion機能を 有効化する
- ⑨RC8コントローラの電源断⇒起動を実施する 以上

